

小学生のサッカーチームの熱中症対策に協力しました

「暮らしお」では、小学生のサッカーチームの熱中症対策に協力しました。

2020年の関東地方では、8月1日に梅雨明けが発表されて以降、最高気温が30℃を越す日も多く、熱中症への注意が重要になっています。

そんな中、2020年8月10日(月・祝)に千葉県流山市内にて行われた小学校のサッカーチームの練習にて、約50名の小学生に塩分補給のための塩飴を配布し、また熱中症と塩の関係について、「夏場は水分だけでなく塩分補給も大事」という話をして注意を呼びかけました。

小学生たちはしっかり話を聞いて塩の重要性や塩への理解を深めていた様子でした。また、飴がもらえて喜んでいました。



写真提供：株式会社食料新聞社